

午前十時一分 開会

○古賀和浩委員長Ⅱおはようございます。ただいまから地域交流・県土整備常任委員会を開催いたします。

○ 会議録署名者指名

○古賀和浩委員長Ⅱまず、会議録署名者として留守茂幸委員、定松一生委員、江口善紀委員、中本正一委員、以上の四名を指名いたします。

次に、六月十九日の本会議におきまして、本委員会に付託されました全議案及び継続審査中の事件を一括して議題といたします。

本日は、ただいまからお手元に配付しております日程表により視察を行います。

なお、あす二十五日は午前十時に委員会を再開し、質疑、討論、採決を行います。

また、本日の視察について、執行部より発言の申し出があっておりますので、これを許可いたします。

○横尾県土整備部長Ⅱおはようございます。二十二日から降り続いております雨の状況と合わせてですね、ちよっとお話をさせていただければと思います。

二十二日から断続的に雨が降っております、県内各地で百ミリを超える、多いところでは二百ミリを超える雨が降っております。

太良町の中尾の観測所では、二十二日の降り始めから本日の八時半まで、二百七十一ミリということでございます。県内全域で多くの雨が降っているという状況でございます。

このため、本日二時四分に有田町でレベル3の土砂災害警報が発令されております、そのタイミングで情報連絡室を設置したところでございます。その後も三時五分にレベル4の土砂災害危険情報が鹿島市の方で発表されております。その後、武雄で土砂災害警報ですとか大雨警報、武雄とか白石とかで

発令されているところでございます。

現時点で災害の被害の報告等はあっております。引き続き情報収集に努めているところでございます。

気象台に確認いたしましたところ、梅雨前線が予想より南を通るということで、現時点では警報等は全て解除という形になっておりますが、前線に向かって暖かい空気、湿った空気が流れて、引き続き大気の状態が非常に不安定だということ、再び線状降水帯等の発生とか警報に至る恐れがあるということも、気象台の方から確認したところでございます。そういったこともありまして、防災を担当しています河川砂防課長の方は、災害対応といいますが、その危機管理対応に当たらせていただくということで、すみません、本日の視察は控えさせていただくということで、御理解いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

○古賀和浩委員長Ⅱ本日はこれで散会いたします。それでは直ちに玄関前にお集まりください

午前十時五分 散会

速 記 者 田 邊 ゆ き の